

The 19th Annual Meeting of the Japanese Society of Immunotoxicology

第19回日本免疫毒性学会学術大会

第61回日本産業衛生学会アレルギー・免疫毒性研究会

2012年(平成24年)9月15日(土)~16日(日)

東京慈恵会医科大学 大学1号館3階講堂

年会長 柳澤 裕之 (東京慈恵会医科大学環境保健医学講座教授)

テーマ：免疫毒性疾患の新しい様相

特別講演1

Overview and Application of the WHO/IPCS
Harmonized Guidance for Immunotoxicity Risk Assessment for Chemicals
Henk van Loveren (National Institute of Public Health and the Environment, the Netherlands)

特別講演2

免疫毒性研究の温故知新 — 免疫毒性学会の発足経過と20周年への提言
大沢 基保 (財団法人食品薬品安全センター・薬野研究所)

教育講演1

疲労の分子機構と免疫毒性との関係
近藤 一博 (東京慈恵会医科大学)

教育講演2

AIM (Apoptosis Inhibitor of Macrophage) がひも解く生活習慣病としての自己免疫疾患
宮崎 直 (東京大学大学院)

シンポジウム

免疫毒性学研究的進歩
坂部 真 (東海大学)
石塚 賢治 (東京慈恵会医科大学)
西村 泰光 (川崎医科大学)

試験法ワークショップ

In vitro immunotoxicology

演題募集期間：5月8日(火)~6月26日(火)

事前参加登録締切：7月27日(金)

<http://jsit19.umin.n6.jp>

年会事務局：東京慈恵会医科大学環境保健医学講座 宮越 雄一
〒105-8461 東京都港区西新橋 3-25-8
TEL：03-3433-1111 (内線 2266) FAX：03-5472-7526
e-mail：jsit19@jikei.ac.jp

主催 / 日本免疫毒性学会
共催 / 日本産業衛生学会アレルギー・免疫毒性研究会
協賛 / 日本衛生学会、日本臨床環境医学会、日本毒性学会、
日本毒性病理学会、日本微量元素学会